

令和 7 年度 第 4 回中津江グループホームなごみ運営推進会議議事録

| | | |
|-----------|-------|--|
| 実施日時 | | 令和 7 年 11 月 27 日（木）14:00～15:15 |
| 場所 | | グループホームなごみ こもれば居間 |
| 出席者 | | 利用者、家族、中津江 1 区町内会長、萩市消防団椿東第一分団、中津江県営住宅 H 棟管理者、理髪店、萩市高齢者支援課、萩市地域包括支援センター、萩市社会福祉協議会、グループホーム管理者、介護主任兼計画作成担当者、介護職 |
| 前回からの継続課題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 無 ・ ㊦ ・ 自己評価表からの報告について |
| はじめに | | <ul style="list-style-type: none"> ・ グループホーム（以下 GH）管理者より挨拶。 インフルエンザの感染拡大を受け、昨日、県内全域に警報が発令された。萩市内では先月から感染が多く、利用者にも感染対策をしてもらいながら過ごしていただいている。10 月末にはインフルエンザ予防接種を職員も含めて全員接種した。また、昨日は新型コロナウイルスのワクチンを希望者のみ接種している。 11/8 に開催したなごみん祭 2025 では、利用者様、ご家族、地域の方にも多数参加いただいた。その様子についても、会議内で報告できればと思う。 |
| 近況について | 利用者状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ GH 管理者より、令和 7 年 10 月～11 月の利用状況（利用者の平均年齢、平均要介護度、入退所状況等）を説明する。 |
| | 活動状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ GH 介護職より、広報誌なごみ便り（第 165 号/ R7. 10 月・11 月号）について説明する。なごみん祭 2025 では 20 周年記念として、萩高校合唱部や二つ胡り、ハッピークローバー、ちょこの家など地域団体の協力もあり、遊びのブースだけでなく、車椅子体験や認知症コーナーなど福祉施設として地域への情報発信も行っている。 ・ GH 介護主任より、令和 7 年 10 月及び 11 月の事故報告と対策について説明する。 ・ GH 介護主任より、身体拘束をしないケアの取り組みについて説明する。 ・ GH 管理者より、消防訓練実施結果について説明する。 ・ GH 管理者より、感染症対策と面会状況について説明する。 協力医療機関院長来所にて、10/29 インフルエンザ、11/26 新型コロナのワクチン接種を接種している。 ・ GH 管理者より、自己評価表と目標達成計画について説明する。 |

| | | |
|--------|------|--|
| 評 価 | 利用者 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 困ったことはないですよ。 ・ バレエをしたり運動したり、やりたいことがたくさんあるので元気でがんばります。 |
| | 家族 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束をしないケアについて、先進的な取り組みをされていてありがたいと思っている。先日、地元の友人に会い、親が施設に入所したと話していたが、その際に「身体拘束に関する同意」を求められたと言っていた。身体拘束をしない、というのはなごみ独自の取り組みなのか。 <p>消防訓練の報告があったが、もし、なごみで火災が起きた際、家族はどうやってそれを知るのか。緊急時には駆け付けたいので、LINE グループなどそういった仕組みが必要なのではないかと思った。（利用者家族）</p> <p>→「緊急やむを得ない状況を除き、身体拘束をしてはならない」と定められており、これは全国共通である。</p> <p>火災が起きた際には利用者の避難が最優先となる。職員の緊急連絡網はあるが、訓練時でもその連絡まで手が回っていないのが現状。そのため、なごみで火災が起きた際は、公休職員、ご家族、地域の方は萩市の防災メールで知ることになるかと思う。ご家族へは状況が落ち着いた時にこちらから連絡する。火災などで施設に何かがあった場合は、中津江公会堂をお借りして一時的に避難することになっている。中津江地域は椿東小学校が避難場所だが、なごみからは距離があり、そこへの移動プランなどはまだ考えられていない。</p> <p>（GH 管理者）</p> |
| | 地域住民 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事故報告について、これまでもそうだったが、夜間帯に事故が起きることが多いと感じた。人員の関係もあると思うが、夜勤の人数を増やして見守りの体制を強化できないか。 <p>（中津江 1 区町内会長）</p> <p>→夜間帯の体制については、法改正前は 18 名の利用者に対して夜勤 1 名で業務を行っていた。平成 25 年に長崎県グループホームで起きた火災事故をきっかけに法改正があり、現在は各ユニット 1 名ずつの夜勤体制をとるようになっている。</p> <p>夜勤体制加算を利用して増員することも可能だが、日中の支援を行う職員体制を考えると、夜間に人員を回すのは難しいのが現状。</p> <p>（GH 管理者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事故報告での事故の要因として「下肢筋力の低下」が挙げられている。加齢によるものなのである程度は仕方ないと思うが…。 <p>（中津江県営住宅 H 棟管理者）</p> |

| | | |
|--|-----|--|
| | | <p>→下肢筋力の維持ができるよう、野菜を切ったり床のモップかけを行ったりするなど、日常生活の中での家事を立て行うなどの工夫をしている。テレビで「世界では3秒に1人高齢者が転倒している」と報道されていた。転倒を完全に防ぐのは難しいため、転倒しないように現状を維持できるような支援を続けていきたいと考えている。</p> <p>(GH 管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> インフルエンザが流行しているため、新型コロナウイルスも含めて気を付けてほしい。事故報告について、大きなけがはなかったようだが、事故が少なくなるようにできればいいと思う。 <p>(理髪店)</p> |
| | 市町村 | <ul style="list-style-type: none"> 身体拘束をしないケアについて、職員全員で考える機会があるのは非常に良いことだと思う。提案された内容を掲示するなど「見える化」することで、意識して取り組むことができると思う。 <p>火災訓練についても、消火器の場所などを意識していて良かったと思う。</p> <p>自己評価表で、アピールしたい点に「利用者が主体となり『得意なこと』『できること』を実践することで活躍できる場となり意欲の向上にも繋がっている」とあるが、本当にその通りだと思う。利用者の自己肯定感も上がり、自身の生きがいを感じられるのではないかと。また、契約終了後も退去先へ訪問したり、電話で状態の確認をされており、ご家族も「ここを利用してよかった」と感じているのではないかと考えた。</p> <p>(萩市高齢者支援課)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事故報告について、事故は起きないのが一番だが、改善策を具体的に考えていて素晴らしいと思った。身体拘束をしないケアについても、話し合った内容を掲示すると意識できて良いと思う。入所前のショートステイ利用については、「利用してよかった」とご家族の方が話していたと、他のケアマネジャーから聞いている。自己評価表にオンラインでの研修のことが記載されているが、こういったものなのか。また、どこからその情報を仕入れているのか。 <p>(萩市包括支援センター)</p> <p>→認知症介護研究・研修センター（認知症介護仙台センター）が主催している、夜間帯 30 分のオンラインセミナーを受講しており、毎回、認知症に関するさまざまなテーマが取り上げられている。研修の情報は、山口県グループホーム協会での関わりを通じて収集している。ショートステイが利用できる</p> |

| | | |
|-----------|-------------|---|
| | | <p>グループホームは市内ではなごみと須佐のほたるの里の 2 か所のみで、短期間でもお試しで利用したいというご家族もいるため空きベッドを利用して実施している。</p> <p>(GH 管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> 先日、施設内での運動会の様子を見学させてもらったが、利用者だけでなく職員も楽しそうに行っていた。 <p>インフルエンザが流行しているが、職員や利用者が感染した場合の対応はどうなっているか。</p> <p>また、自己評価表で「利用者は本人の行きたいところへ出かけているか」の項目で「実施できているのは利用者の 3 分の 1 くらい」と回答しているが、今後どのように改善していく予定か。</p> <p>(萩市社会福祉協議会)</p> <p>→利用者がインフルエンザなど感染が疑われる場合は、かかりつけ医を受診し、感染確定の場合には個室の居室内で療養していただくことになる。職員は一定期間の自宅療養となる。外出については、利用者が行きたいと要望あった時に、職員体制の関係ですぐに対応できない場面が多い。ご家族にも協力いただきながら、外でリフレッシュしてもらえるように支援していきたい。</p> <p>(GH 管理者)</p> |
| 質問・助言・要望等 | GH なごみ | <ul style="list-style-type: none"> なごみ便り 12 月、1 月号の行事予定でお知らせの通り、ボランティアの予定を入れている。 12/22 に来年干支の絵馬づくりを計画している。 12/27 にお餅つきを予定しており、今年も中津江町内会から臼と杵をお借りする。 <p>(GH 管理者)</p> |
| | 次回会議までの継続課題 | <ul style="list-style-type: none"> 自己評価表での実践内容や目標達成計画について、協議事項があれば随時取り上げていく。 |
| | 備 考 | <p>次回：令和 8 年 1 月 22 日（木）14:00 開催予定</p> <p>開催場所：グループホームなごみ居間</p> |